

デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 1 月 9 日 15 時 30 分			
現 在 位 置	航海中	15 時 30 分	概位	東京湾 横浜沖			
		<Lat. 35 - 24.7 N/S Long. 139 - 43.4 E/W >					
	停泊中	12 時 00 分	概位	京浜港東京区月島ふ頭F5栈橋			
		<Lat. 35 - 39.1 N/S Long. 139 - 46.0 E/W >					
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W >					
操業中	時 分	概位					
	<Lat. - N/S Long. - E/W >						
観測中	時 分	概位					
	<Lat. - N/S Long. - E/W >						
本船状況 気象海象	針路：	231 度	船速：	12.0 kt	天候：	b	
	風向：	SW	風速：	13.5 m/s	視界：	7 浬	
	波高：	0.8 m	風浪階級：	5	うねり階級：	0	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	生徒	現在員：	12 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
○本船動静 1月9日13時25分 京浜港東京区月島ふ頭F5号栈橋出港							
○予定変更理由 今後、冬型の気圧配置が強まり、伊豆半島から遠州灘にかけては、West系の強風が連吹することが予想されます。よって今晚（9日夜）は相模湾北西側（初島北方）にて荒天待機する予定です。							
【学校側コメント】 石垣島への往路復路航海では、実際に六分儀を使用して正午頃の緯度算出を行う予定になっています。そのため昨日午後は、航海長から六分儀の取り扱いと使用方法についての講義を受けました。初めて手にする六分儀に皆興味津々でした。 本日は、13時25分に東京を出港しました。但し、東京湾を出る頃には冬型の気圧配置が一段と強まり、風波も強くなることが予想されます。そのため、東京湾を出たら相模湾北西部で荒天待機する予定だと船長から内示がありました。待機せずそのまま西航すれば風波をまともに受けて、船体動揺が激しくなることが予想されます。少しでも船体動揺を少なくし生徒の負担を軽減したいという生徒の安全を優先した船長の優しさからの荒天待機となります。 趣向後の現在、船舶の輻輳する東京湾内を南行しこれより浦賀水道航路を航行します。今更ながら船舶系実習生としてオールハン時には真剣に真面目に実技実習に取り組んで欲しいと思います。実習船大島丸で船舶輻輳海域を航行するのはこれが最後になる筈です。風も強く、冷たく感じるオールハンは大変ですが、これも実習なのです！一人一人が気持ちを強く持って取り組んで欲しいと思っています。							